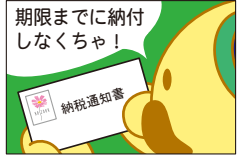


# 税

## 今年度 市・府民税 納税通知書を発送



納付書または口座振替で市・府民税を納付して、納税通知書を6月上旬に発送します。所得税の確定申告期限を延長して、申告時期により確定申告書の内容が納税通知書に反映されていない場合があります。この場合、6月以降に課税または税額変更などを行い、納税通知書をお送りします。納期限内の納付にご協力ください。

なお、不慮の災害・解雇などを理由とする失業・所得が皆無になるなど、市・府民税の納付が困難な場合は、納税通知書の送付を中止させていただきます。

なかつたには、一定の要件に該当すれば税額を減免できる制度(減免申請は各納期の末日まで)があります。詳しくはお問合せください。

**問合せ先** 課税課 ☎072・433・7250

### 公的年金からの特別徴収(引き落とし)

4月1日現在65歳以上のかたは、年金から市・府民税が引き落とされます。(年金から介護保険料が引き落とされていないかたなどは対象外)

今年度、新たに対象になったかたや前年度に引き落としが停止になったかたは、10月分の年金から引き落としが始まります。引き落としが始まるまでは、納付書・口座振替で納める必要がありますのでご注意ください。

税額は、納付書・口座振替・給与引き落としで納税していただきます。詳しくは納税通知書に同封する書類をご覧ください。

**問合せ先** 課税課 ☎072・433・7250

### 自動車税(種別割)の納期限

納期限 5月31日(火)

**問合せ先** 大阪府自動車税コールセンター ☎0570・020156

### 今年度市税の納期

市税は必ず納期限までに納めましょう。

**納付方法**  
納付は、金融機関の窓口やコンビニエンスストアなどでできます。また、スマートフォンを使ったモバイル決済なら、窓口に行かなくても納付ができます。

市税を納付する際の手数料はかかりません。なお、モバイル決済では、軽自動車税(種別割)納税証明書(継続検査用)は送付されませんので、証明書が必要な場合は金融機関、コンビニエンスストアなどで納付してください。

そのほか便利で確実な口座振替納付もご利用ください。申込期日(各納期月の前月10日)までに、口座振替取扱金融機関でお申込みください。申込書は市内の口座振替取扱金融機関の窓口などに設置しています。詳しくはホームページでご確認ください。

**問合せ先** 納税課 ☎072・433・7261

**納付相談**  
納付が困難な場合は、早めにご相談ください。

**相談・問合せ先** 納税課 ☎072・433・726

# 健康



## 申込・問合せ先 健康推進課 ☎072-433-7000

聴いて・見て・作って・食べて離乳食を体験できます。

**保育士・看護師による保育もあります。**

**日時** 5月27日(金)午後1時30分～3時30分

**場所** 保健・福祉合同庁舎

**対象** 生後5～8カ月頃までの子どもと保護者(対象児には保育あり、保護者のみの参加可)

**定員** 10組(要申込、定員になり次第締切)

**参加費** 200円

### 幼児食講習会



今年度は行事食をテーマに幼児食講習会を開催します。5月は「お弁当を作ってみよう」です。

**日時** 5月24日(火)午前10時～午後1時

**場所** 保健・福祉合同庁舎

**対象** 離乳食完了から小学校入学前までの子どもと保護者

### 地域保健対策推進協議会委員募集

市民の健康づくりの方策を審議する協議会の委員を募集します。

**対象** 次の全てを満たすかた

- ① 市内在住で市に住民登録のある18歳以上のかた
- ② 任期中1～2回程度開催される会議に出席できるかた(平日の午後2時間程度)

**定員** 2人

**募集期間** 5月6日(金)～27日(金)

**任期** 令和4年9月～6年8月

**報酬** 出席1回につき800円

**応募方法** 所定の応募用紙に必要事項を記入し、ファックス・Eメール・郵送・持参のいずれかで

※応募用紙は健康推進課で配布。ホームページからダウンロード可。

※書類選考により決定し、本人に通知します。

**応募・問合せ先** 〒597-0072 島中1-18-1 健康推進課 ☎072-433-7000、FAX 072-433-7005、Eメール kensui@city.kaiyuka.lg.jp

# ほっ スピタル・か い づ か

## (50) からだにやさしい高精度放射線治療

問合せ先 貝塚病院 ☎072-422-5865

放射線治療とは、エックス線、電子線などの放射線をがん細胞に照射することで、がん細胞内の遺伝子にダメージをあたえてがん細胞を壊す治療です。がんの根治を目的とした治療のほかにもがんの再発を予防したり、がんによる痛みなどの症状を緩和する治療もあります。

近年、放射線をがん病巣に集中させる機器や技術の登場で高精度な放射線治療が可能となってきています。放射線照射の精度が高まることによって、次のようなメリットがあります。

- ① がん病巣に放射線を集中できるようになるため、がん病巣を制御する確率があがる
- ② がん病巣に隣接する正常な臓器に照射される放射線を少なくできるため、副作用が起こりにくくなる
- ③ 高次元の画像照合技術を用いることで、体内のがん病巣に対してより正確に照射することができる

当院では前立腺がんなどに対して高精度放射線治療を施行しています。特に前立腺がんでは副作用のリスクが低い治療が可能で、身体を傷つけることなく切らずに治療ができるため、性機能や尿失禁などの機能障害のリスクを抑え、治療後の生活の質を高く保つことができます。

高齢のかたや体力に不安のあるかたでも安心して放射線治療を受けていただけるように、治療体制・環境を整備しています。放射線治療でわからないことがあれば、ぜひご相談ください。

放射線科部長 川口 善史

納期月	内容
5月	固定資産税・都市計画税(1期)、軽自動車税(種別割)
6月	市・府民税(1期)
7月	固定資産税・都市計画税(2期)
8月	市・府民税(2期)
10月	市・府民税(3期)
11月	固定資産税・都市計画税(3期)
12月	市・府民税(4期)
1月	固定資産税・都市計画税(4期)

納期限 5月31日(火)

今月は、固定資産税・都市計画税(第1期)、軽自動車税(種別割)の納期月です。

## ひざの痛み

問合せ先 貝塚市医師会 ☎072-423-4130

国民の自覚症状のうちで男女ともに上位に入るのが、手足の関節の痛みです。中でも、ひざ関節の痛みは整形外科の外来受診の中でも非常に多いです。若年者ではケガやスポーツなどが原因である事が多く、壮年期以降では変形性ひざ関節症が原因の多くを占めます。変形性ひざ関節症とは、ひざ関節の軟骨が長年の負荷ですり減った状態の事をいいます。

患者数は国内で2400万人、そのうち痛みを伴う患者さんは1000万人とも言われています。

診断は、問診で「いつ頃からどんな症状があるのか」「何が一番困るのか」「今までにひざのケガの経験があるか」などを聞き、視診・触診およびレントゲン検査などを組み合わせて診断します(場合によっては追加の検査もします)。変形性ひざ関節症の危険因子としては、加齢・肥満・骨粗しょう症・下肢筋力の低下や性別(女性に多い)などがあります。

現在の医学では、すり減ってしまった軟骨をもと通りにする事は出来ないため、対症療法が基本となります。そのため、できるだけ悪化させないといった初期からの治療が大切で、自己流の対処で悪化する事もあります。ひざの痛みがあるかたは、ぜひ近くの整形外科を受診してください。